

事例-04：計画決定された路線の事業開始についての意見収集（東京外環自動車道計画）

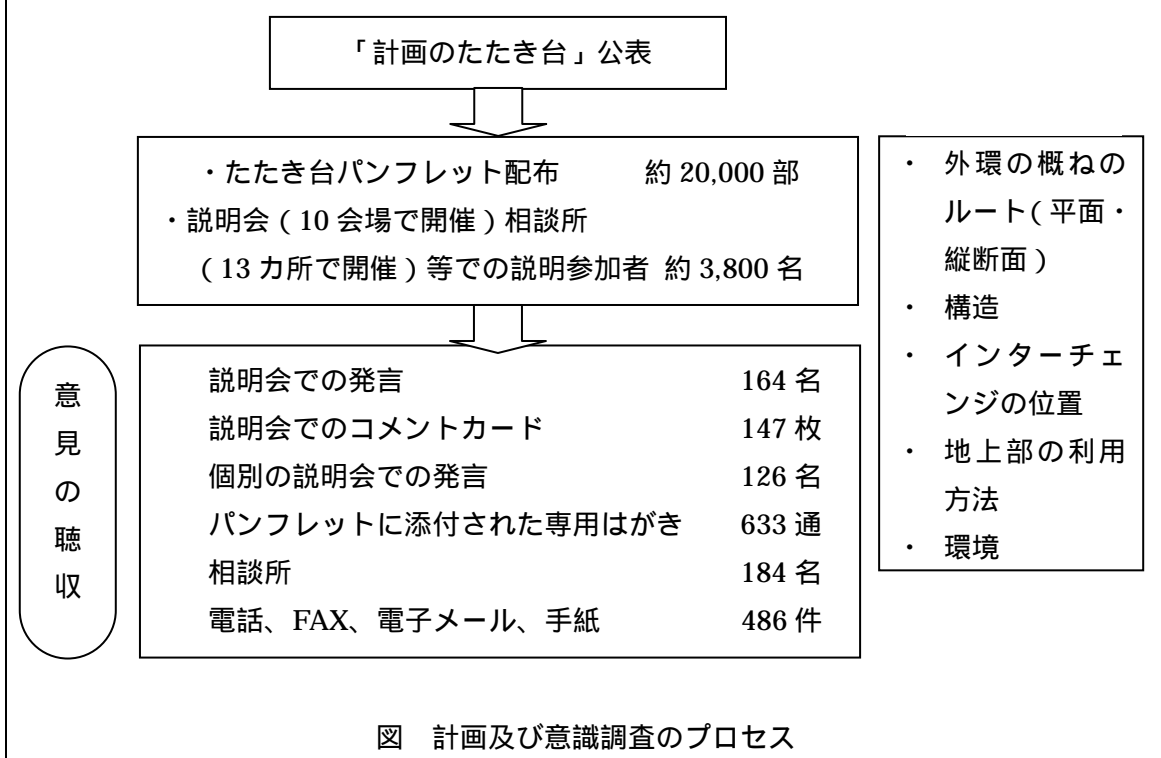
1) 事例の特徴

パンフレットを配布し、広く情報公開するとともに、ハガキによって多くの意見を集め、事業開始に関する検討を行っている

2) 調査のねらい

既に計画決定された路線の事業を開始するか否かを決定するために、「計画のたたき台」を示し、沿線の住民や沿線以外の住民から幅広く意見を集め、計画づくりに反映させる

3) 調査概要



4) 調査項目

パンフレット添付のアンケートはがき

- ・ 外環計画の認知状況
- ・ 外環計画について知りたい情報
- ・ 外環計画の情報提供手段
- ・ 自由意見

5) 調査結果

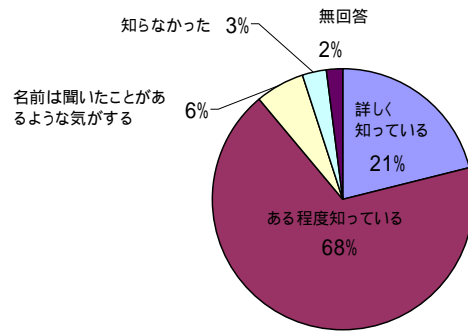


図 外環の認知状況

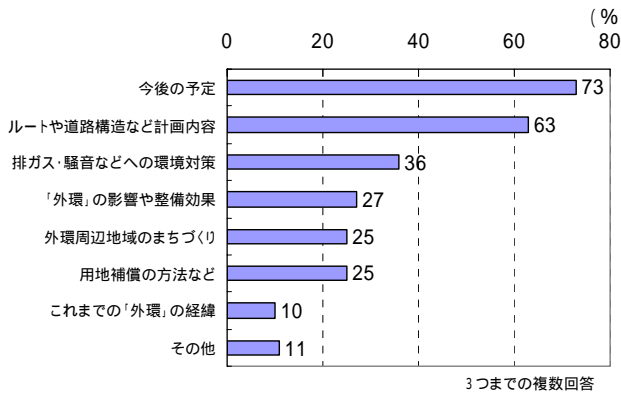


図 外環計画について知りたい情報

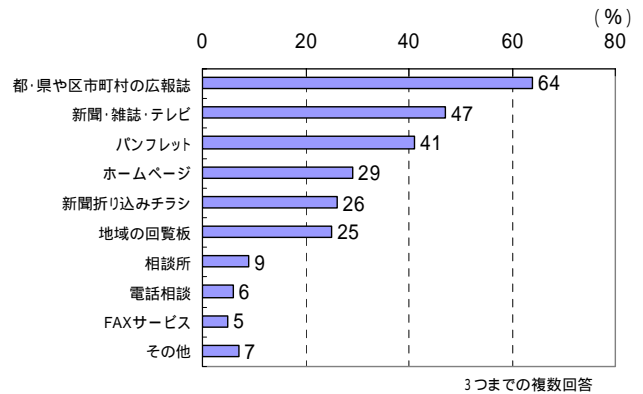


図 外環計画の情報提供手段

< 自由意見 >

- ・ 少子化、エネルギー資源枯渇の中でこれ以上道路を造り、車を増やすことが必要であるとは思えない。
- ・ 環境面、交通への影響等から外環は問題がある。渋滞解消は自動車の総量規制や低公害車の普及促進の方が望ましい。
- ・ 東名から湾岸までの計画も早急に実現させていただきたい。
- ・ 代替ルートはあるのか

など

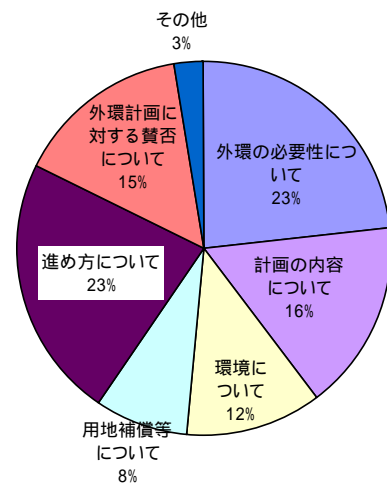


図 自由意見のテーマ別の割合

